

ヒグマとのリアルな遭遇！旭山動物園 えぞひぐま館

人工岩「ロッキーステージ」

北海道旭川市の「旭山動物園」はこの春、大規模リニューアルとしてはおよそ9年ぶりとなる「えぞひぐま館」をオープンしました。

北海道の大自然をイメージした放飼場は奥行きと立体感があり、ところどころに植えられた本物の木々が空間を季節ごとに彩ります。

また堀で観覧エリアと隔てられた放飼場にはあえて実物の道路用ガードレールが柵として設置され、「動物注意」と書かれた道路標識を置くなど、実際に身近で遭遇する可能性がある野生動物を遠巻きに観察しているような雰囲気醸し出しています。

代わって屋内放飼場は観覧者とガラス1枚のみで仕切れ間近でエゾヒグマを観察できることから、今までにない迫力を体感することができます。世界有数とされるヒグマ生息地・知床での生態と人との関わりについて解説した看板が設置されるなど、「えぞひぐま館」は現在の彼らを取り巻く環境を人々に深く知ってもらう役割も担う施設となっています。

広い放飼場はエゾヒグマにとって過ごしやすい木登りや水浴びなどでもできる快適さを備えており、岡三リビックはこの空間の造形全般を担当。人工岩「ロッキーステージ」を用いた岩場は旭川からも近い大雪山国立公園内の景勝地：層雲峡の柱状節理をイメージして造形。エゾヒグマ生息地らしさの演出に貢献しています。



工事概要

施主：旭川市役所
 工事名：旭山動物園（仮称）えぞひぐま館新築工事
 施工会社：廣野組・畠山建設・石田兼松八興建設 JV
 商品名：ロッキーステージ、擬木等

お国自慢

みちのく潮風トレイル

盛岡営業所 小澤宏幸

みちのく潮風トレイルとは、環境省のグリーン復興プロジェクトの一つで、北は八戸市の蕪島から南は福島県相馬市松川浦までの海岸線全長七百キロのトレッキングロードです。

盛岡営業所に赴任して間もない頃、テレビでトレイルの紹介番組を見る機会がありました。その瞬間で一目惚れ。それから頭を離れなかったのですが、まだ土地勘も無く沿岸部に行くまでが大変そうに気後れした事と、コロナ禍が起きてしまйнаかなか実行に移せませんでした。そんな中、ようやく八戸ルート蕪島から階上町まで十数キロをトライすることができました。

盛岡から新幹線と在来線乗り継ぎJR鮫駅をスタート、蕪島神社で旅の安全を祈願し、漁師小屋の軒先を通り、けもの道を歩き、葦毛崎展望台で大パノラマを堪能し、青森のハワイ・大須賀海岸の砂浜をキョッキョと鳴かせながら歩き、種差天然芝の上で昼寝をし、リアス式海岸の末端を堪能しながら進みました。道中は文明の利器に頼らない事を決め、冒険心も取り入れた非常に自由度が高い道程となりました。そもそも道案内の目印も大部分が杭に印が付いている程度で宝さがしの雰囲気もあり終始飽きずに進む事が出来ました。

世情の落ち着き具合を見ながら少しづつ進めぜひ完走を目指したいと思います。

岡三リビック商品群

道路・盛土 多数アンカー式補強土壁工法 トリグリッドEX パラリンク フラットパネル RRR工法 EDO-EPS工法
 ダイブラハウエル管 法面・防災 多機能フィルター ミニアンカーDO PDR工法 サビレス100
 維持・管理 ARISライナー工法 SWライナー工法 RCGインナーシールα工法 Tn-p工法 ローマットHDB
 鉄鋼建材 ライナープレート コルゲートパイプ 景観・環境 ロッキーステージ 斜面いりどり工法 フォトリックアート

第二東名IC盛土を盤石に保護

多機能
フィルター

「新東名高速道路」は、旧来の東名高速道路を補完し、より緩い勾配や大きいカーブ曲線の採用で最高速度120km/hの高速な交通の実現を目指した新たな東海道幹線です。2012年に一部が開通して以降、整備も順次進み、現在では予定全長の9割までが供用されています。

残る区間は新秦野ICから新御殿場ICに至る約25km。既に工事は着手され早期の完成を目指しています。

新東名高速道路は適切な線形を確保するため各所で切土・盛土やトンネルを多く用いており、この新御殿場ICでの工事において、切土・盛土法面に多機能フィルターが採用されました。

多機能フィルターは、毛細根状の極細のポリエステル繊維で出来た不



織布をネットで補強した積層構造を持ち空隙率97~98%のフィルター機能で表流水を適切にコントロール。雨水による衝撃をいなしつつ、土と種子の育成に必要で適切な水分を保持して、従来型緑化に比べ土壌保全効果が高く、活用条件にかかわらず安定して性能を発揮します。

例えば時間降雨量100mm相当の豪雨に対しても良好な排水機能で侵食を防止。表土に密着して土壌環境を保護し侵食の起きやすい土壌に適用することができるため、火山灰系

地質で、切土による工区は勿論、切土を転用して盛土に適用する工区もある当地では特に重用されました。地産草本植物が根付きやすいよう工面され、地域の生態系と境目なく一体に馴染んだ緑化を目指しています。

工事概要

施主: 中日本高速道路株式会社
 工事名: 新東名高速道路新御殿場IC
 施工会社: 矢作建設工業株式会社
 商品名: 多機能フィルター
 SPタイプ 3,800m²
 MFタイプ 50,925m²



ちなみに日本にはもう一個「LOVE」がある。千葉県千葉市の、ごく普通の住宅街のラウンドアバウト(ロータリー)の中心に小ぶりなものがぼんと置かれている。ファッション通販ZOZOの創業者・前澤友作氏が、個人のコレクションから「世界的芸術を身近に感じて欲しい」と市に寄贈したものなのだそうだ。

全部同じとは芸術家として手抜きだと思ふなかれ。愛は人類誰にとっても同じ価値があり、同じものが世界にまんべんなく置かれていく、という事象自体に意味がある。ただ、台湾にも中国にも東欧にもあるが、残念ながらロシアには設置されていないらしい。

作ったのはアメリカのロバート・インディアナという芸術家で、LOVEやHOPE、EATなどの根源的な言葉をよく作品に用いる。代表作「LOVE」はアメリカ国内に三六、全世界で六十以上もある同一デザインの連作なのだそうだ(色やサイズ違い、スペイン語「AMOR」版などもあり)。

みたたら、同一作家のものだった。を写真や映像で見たような気がする。もしかして盗作じゃないか?と思つて調べてみたたら、同一作家のものだった。

世界中にLOVE

徒然月記

記: 編集T



岡三リビング株式会社

東京都港区港南1-8-27 日新ビル ☎03-5782-9080



札幌・盛岡・仙台・高崎・東京・新潟・金沢・長野
 静岡・名古屋・大阪・米子・広島・高松・松山・福岡
 鹿児島・沖縄リビング・岡三リビングベトナム